

# 令和6年度第2回 工賃向上研修会

## 事例説明③

NPO法人まつぼっくり

障がい者就労支援事業所わーくるほーぷ

施設長・サービス管理責任者 鈴木 正人 様

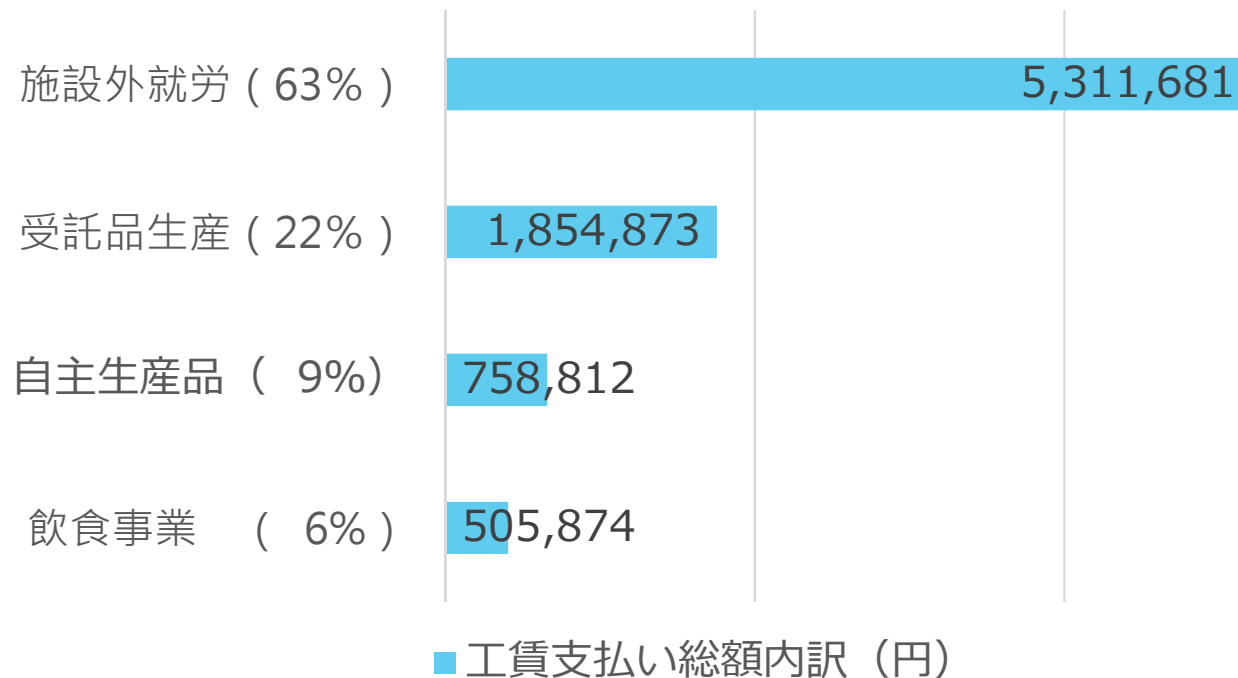
# 1-1 事業所紹介

|                       | 内容等                                                                                                                         |
|-----------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 事業所名・所在地              | 障がい者就労支援事業所わーくるほーぷ<br>東海村須和間1302-10                                                                                         |
| 設置者名                  | NPO法人まつぼっくり                                                                                                                 |
| R6.4.1時点<br>(定員) 利用者数 | 就労継続支援B型 (定員30名) (利用者33名)<br>就労移行支援 (定員10名) (利用者 9名)<br>就労定着支援 (対象者4名)                                                      |
| これまでの工賃実績             | R3 : 25,001円/人・月<br>R4 : 24,223円/人・月<br>R5 : 25,642円/人・月<br>(参考) R5 (旧計算) : 22,483円/人・月                                     |
| 主な作業内容                | ①施設外就労 (清掃、除草、配膳補助等)<br>②受託品生産<br>(チラシ封入、商品袋詰め、神具組立等)<br>③自主生産品<br>(手漉き再生紙製作、加工販売、縫製品、<br>農作物栽培・販売等)<br>④飲食事業 (接客、洗浄、調理補助等) |

## 1-2 事業所紹介

R5年度工賃支払い総額 8,431,240円/年

工賃支払い総額内訳 (円)



# 1-3 事業所紹介

## 作業内容②

受託品生産（チラシ封入、商品組立・袋・箱詰め、神具組立等）



# 1-4 事業所紹介

## 作業内容③

自主生産品（手漉き再生紙製作、加工販売、縫製品、農作物栽培・販売等）



# 1-5 事業所紹介

## 作業内容④

飲食事業「にじいろカフェ」(接客、洗浄、調理補助等)



## 2-1 施設外就労の取り組み

### 年間請負契約施設外就労

| 請負先       | 内容                   | 就労日時                   | 利用者数/職員数       |
|-----------|----------------------|------------------------|----------------|
| 村内公共施設    | 施設内外清掃               | 週6日<br>8 : 30～15 : 00  | 利用者5名<br>職員 2名 |
| 村内公共施設    | 施設内清掃                | 週5日<br>9 : 15～10 : 30  | 利用者3名<br>職員 1名 |
| 村内飲食店     | 店舗清掃、盛付補助            | 週4日<br>9 : 15～11 : 00  | 利用者3名<br>職員 1名 |
| 村内ビジネスホテル | ホテル内<br>共有スペース清掃     | 週5日<br>13 : 15～14 : 45 | 利用者3名<br>職員 1名 |
| 国立研究機関    | オフィス内清掃、<br>自転車点検・整理 | 週3日<br>13 : 15～14 : 30 | 利用者3名<br>職員 1名 |
| 民間研究機関    | オフィス内清掃、<br>ゴミ回収     | 週3日<br>13 : 15～14 : 30 | 利用者3名<br>職員 1名 |

## 2-2 施設外就労の取り組み

### スポット案件施設外就労

| 請負先              | 内容       | 実施回数・時期             | 従事日数 |
|------------------|----------|---------------------|------|
| 国立研究機関           | 建屋周辺緑地整備 | 2回/年<br>6月、11月      | 22日間 |
| 村内公共施設           | 除草作業     | 3回/年<br>5月、7月、11月   | 5日間  |
| 国立研究機関社宅①        | 除草作業     | 1回/年<br>9月          | 10日間 |
| 国立研究機関社宅②        | 除草作業     | 1回/年<br>10月         | 15日間 |
| 国立研究機関<br>関連宿泊施設 | 建屋周辺緑地整備 | 5回/年<br>7、9、11、1、3月 | 8日間  |

このうち、4件はR6年度の新規案件

## 2-3 施設外就労の取り組み

施設外就労の様子



公共施設清掃



飲食店清掃



飲食店盛付補助

## 2-4 施設外就労の取り組み

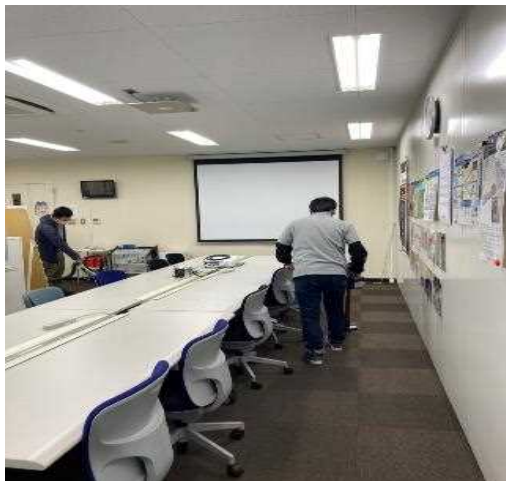
施設外就労の様子



ビジネスホテル清掃



ビジネスホテル清掃



オフィス清掃



自転車点検作業

## 2-5 施設外就労の取り組み

除草作業等ビフォーアフター



実施前



実施後



実施前



実施後

## 2-6 施設外就労の取り組み

除草作業等ビフォーアフター



実施前



実施後



実施前



実施後

## 2-7 施設外就労の取り組み

施設外就労を始めたきっかけ、理由など

より多くの方々に利用者の能力を知っていただく  
絶好の機会として取り組む。



地域の方に活動を知っていただき、口コミ等で広がる。



活動の幅が広がり、より実践的な訓練機会の提供の場となる。



結果として、安定した高い工賃に繋がるケースが多い。

## 2-8 施設外就労の取り組み

### 施設外就労に取り組む際の課題

- ①職員配置 : 就労先増に伴う職員増（人件費負担）
- ②利用者配置 : 清掃作業時の習熟訓練
- ③環境整備（特に夏場）
- ④安全衛生遵守の周知徹底

## 2-9 施設外就労の取り組み

課題に対する改善方法や工夫している点

### ① 柔軟に対応出来るよう、マニュアル及び清掃等工程作成

- 支援職員の急な欠勤等でも変わらない支援内容
- ムダ、ムリ、ムラが無いようにメンテナンスの実施

### ② ステップアップ出来る訓練内容を用意し、柔軟な配置が出来るよう実施

- ステップ<sup>1</sup> 施設内清掃従事
- ステップ<sup>2</sup> 比較的簡易的、時間的にも余裕がある施設外就労先に従事
- ステップ<sup>3</sup> 技術的、時間的にもより実践的な施設外就労先に従事
- ステップ<sup>4</sup> 清掃業務で一般就労  
(就労実績：25名 R6現在まで)

## 2-10 施設外就労の取り組み

課題に対する改善方法や工夫している点

### ③熱中症対策

- 首を冷やす保冷剤が入る手作りタオル着用
- 除草作業時担当者様と日程調整（前倒しで実施）  
及び余裕ある納期
- 除草作業時は熱中症警戒アラートで実施の有無判断  
及び30分/回の休憩。飛び石対策等
- 家庭での体調管理のお願い徹底  
（早寝早起き、水分補給、朝食摂取等）
- 出勤時、朝礼時の体調等確認及び帰所後の体調等確認

## 3 - 1 施設外就労の取り組みの効果

### 取り組み内容等

- 村内に国立研究機関の新本部が設立、独自に営業活動。  
(障害者優先調達推進法)
  - ・緑地整備の依頼をいただく。
  - ・最初は担当課から「大丈夫だろうか」と心配の眼差し。
  - ・信頼と実績を重ね、現在では作業範囲の拡大に伴い約10倍の契約金額となる。
- 窓口担当者に営業活動。
  - ・国立研究機関社宅担当者より除草作業の依頼あり。
  - ・国立研究機関の関連宿泊施設より、建屋周辺緑地整備年間依頼あり。

## 3 - 2 施設外就労の取り組みの効果

### 取り組み内容等

- 国立研究機関の「オフィス清掃」
  - ・施設外就労先で活動を知ってもらい、除草作業の依頼に繋がるケースもあった。
- 民間研究機関では独自で「障害者優先調達推進法」の取り組みを導入していただく。
- 事前の確認不足で、窓口担当者の異動で大口顧客の除草作業が未実施となることがあった。

## 3 - 3 施設外就労の取り組みの効果

心掛けていること等

- ・ その場にあった元気な挨拶
- ・ 丁寧な作業
- ・ 事故や怪我防止の徹底  
(刈払い機操作の資格取得増員等)
- ・ 仕様書及び契約内容の遵守

## 3 - 4 施設外就労の取り組みの効果

### 利用者の変化

- ・ 自分も行ってみたい、やってみたいと意欲的になった。
- ・ 出勤日数が増えた。
- ・ 技能・技術が向上し自信がつき一般就労に繋がった。
- ・ 施設外就労先のお客様や一般住民の方に、挨拶が自然と言えるようになっている。
- ・ ありがとうございます。すみません。お願いします。お疲れ様ですなどの言葉掛けがメンバー間で言えるようになり、仲間意識を持ち気持ちよく従事出来るようになった。
- ・ コミュニケーションの向上。

## 3 - 5 施設外就労の取り組みの効果

### 利用者の声

- ・「除草作業は暑くて大変だけど  
きれいになると気持ちいいですね」
- ・草が伸びている場所を見て、  
「あそこの場所も依頼がくるといいですね」
- ・「お客様や一般の方から声を掛けられると嬉しいです」 など

### 工賃の変化

- ・ 安定的な工賃確保に繋がっている。

## 4 今後の施設外就労の取り組み

### 事業所・法人等の意向など

- (1) 利用者の能力の知っていただく
- (2) 地域と繋がりや社会参加
- (3) 一般就労に向けた訓練
- (4) 工賃向上

(1) ~ (4) を目的として



- ① 既存の施設外就労を継続して請け負えるようにする
- ② 全体的なバランスをみて新規施設外就労案件を検討する

### 具体的な取組み

- ① 信頼と実績を重ねるため丁寧な作業の徹底
- ② 担当者への連絡調整（異動で担当者が変わっても対応してもらう）
- ③ 適正単価での請負（目標：茨城県最低時間割賃金）
- ④ 農福連携での施設外就労の検討

## 5 参加者へのメッセージ

**出来ない理由より、やる方法を一生懸命考えましょう！**

**うまく出来るかな。大丈夫かな。は最初だけです。  
もっと利用者を信じて工賃向上を目指しましょう！**

**本日はありがとうございました。**